

用語の解説

- ・婚姻率：人口千人に対する婚姻件数の割合。

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1000$$

- ・夫(妻)の年齢別無配偶婚姻率：男性(女性)の無配偶人口千人に対する夫(妻)の婚姻件数の割合を年齢別にみたもの。

$$\begin{aligned} & \text{夫(妻)の年齢別無配偶婚姻率} \\ &= \frac{\text{夫(妻)の当該年齢の年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在における日本人男性(女性)の当該年齢の無配偶人口}} \times 1000 \end{aligned}$$

- ・夫(妻)の年齢別未婚者初婚率：男性(女性)の未婚人口千人に対する夫(妻)の初婚件数の割合を年齢別にみたもの。

$$\begin{aligned} & \text{夫(妻)の年齢別未婚者初婚率} \\ &= \frac{\text{夫(妻)の当該年齢の年間の初婚件数}}{\text{10月1日現在における日本人男性(女性)の当該年齢の未婚人口}} \times 1000 \end{aligned}$$

- ・夫(妻)の累積初婚率：夫(妻)の期間別にみた年齢別初婚率(※)をある年齢まで合計したもの。夫(妻)におけるその年齢までに一度でも結婚をしたことのある者の割合に相当。

$$\begin{aligned} \text{夫(妻)の累積初婚率} &= (\text{当該期間の夫(妻)の}) \quad 16 \text{歳初婚率} + 17 \text{歳初婚率} \\ &+ \dots + \text{当該年齢初婚率} \end{aligned}$$

※ 夫(妻)の期間別にみた年齢別初婚率

$$= \frac{\text{当該期間の夫(妻)の当該年齢の年間の初婚件数}}{\text{当該期間の10月1日現在における日本人男性(女性)の当該年齢の人口}} \times 1000$$

- ・コホート：ある期間に出生・婚姻等何らかの事象が発生した人を集団としてとらえたものであり、出生によるものを「出生コホート」と呼ぶ。

- ・夫(妻)の(出生コホート)累積初婚率：夫(妻)の出生コホート別にみた年齢別初婚率をある年齢まで合計したもので、同一世代のうち、当該年齢までに結婚をしたことのある者の割合に相当する。

$$\begin{aligned} \text{夫(妻)の(出生コホート)累積初婚率} &= (\text{同一世代の夫(妻)の}) \quad 16 \text{歳初婚率} + 17 \text{歳初婚率} \\ &+ \dots + \text{当該年齢初婚率} \end{aligned}$$